

6 年生が 校区出前授業を 受けました。

2月3日(水)、6年生が、毎年、恒例になっている校区出前授業を受けました。この校区出前授業とは、15中校区の小・中連携行事の取り組みの一つで、6年生が中学校の先生の授業を受け、4月からの授業の雰囲気になんか馴染むこと、また不安解消等をねらいとしています。そこで今日は、6年生、全3クラスが、4時間目の時間帯に、豊中市立第15中から、教科担任の先生、3人をお迎えし、1組が『算数・数学』、2組が『社会』、3組が『国語』の授業を受けました。

児童は最初少し緊張しているように見えてましたが、授業が進むにつれ、先生に打ち解けたのか、度々笑いが起こるなど、和やかな雰囲気の中で楽しく授業を受けることができました。15中学校の先生方、ありがとうございました。

6年生には残り少なくなった小学校生活を、みんなと東豊台小学校でともに過ごせて良かったと思えるとともに、自分を今まで見守り支えてくれた、友達、保護者の皆さん、学校の職員、地域の方々への感謝の気持ちを日々抱き、スッキリと区切りをつけて、心新たに、中学校生活を歩んでいって欲しいと願っています。

国語の授業風景



社会の授業風景



算数・数学の授業風景

